



PORSCHE

14. Oct. 2017

Vol.165/17

ポルシェ 919 ハイブリッドがフロントロウを独占

LMP 予選: 世界耐久選手権 (WEC) 第 7 戦 富士/日本

ポルシェ AG (本社: ドイツ、シュトゥットガルト 社長: オリバー・ブルーメ) の 919 ハイブリッドは富士スピードウェイにて開催される FIA 世界耐久選手権 (WEC) 第 7 戦の予選においてドライバーズ選手権をリードする 2 号車のアール・バンバー (ニュージーランド) / ティモ・ベルンハルト (ドイツ) / ブレンドン・ハートレー (ニュージーランド) 組がポールポジションを獲得しました。919 ハイブリッドの 1 号車を駆る現ワールドチャンピオンのニール・ジャニ (スイス) / アンドレ・ロッテラー (ドイツ) / ニック・タンディ (英国) 組は 2 番グリッドからスタートいたします。2014 年にデビューした 919 ハイブリッドがポールポジションを獲得するのは、これで 19 回目でした。

日本における WEC 第 7 戦において大きなトピックとなったのは天候でした。雨により路面状況が目まぐるしく変わり、セッティングが非常に難しい状況下で行われた土曜朝のフリープラクティスにおいて 919 ハイブリッドは 2 番手および 3 番手に留まりました。大雨による混乱を避けるため、予選はスケジュールを 30 分前倒して行われました。日曜日に決勝が予定されている 11 時から 17 時の天気予報によると、雨はより強くなるようです。

2 号車で予選を担当したのはバンバーとハートレーで平均タイムは 1 分 35 秒 160、1 号車のロッテラーとタンディのタイムは 1 分 35 秒 231 でした。全長 4.56km の富士スピードウェイにおける予選の最速タイムは、タンディが記録した 1 分 35 秒 068 です。

このレースを前にポルシェはマニュファクチャラー選手権で 243 ポイントを獲得し、168.5 ポイントのトヨタをリードしています。ドライバー選手権ではル・マン、ニュルブルクリンク、メキシコシティそしてオースティンで勝利した 2 号車のバンバー/ベルンハルト/ハートレーが 160 ポイントを獲得しています。2 号車は、108 ポイントで選手権 2 位につけるトヨタ 8 号車のセバスチャン・ブエミ(スイス)/中嶋一貴(日本)より前でゴールすれば、新たな世界チャンピオンが誕生いたします。

予選後のポルシェ LMP チームのコメント

LM P1 担当副社長 フリッツ・エンツィンガー: 「明日は悪天候が予想されているため、2 台が最前列からスタートすることが大事でした。これで我々は優位に立てます。そしてポールポジション獲得により、タイトル防衛に重要な 1 ポイントも獲得できました。予想通りトヨタは速かったですが、チーム全員が集中して残り 3 戦となった 919 ハイブリッドでのレースに臨みます」

チーム監督 アンドレアス・ザイドル: 「3 戦連続でフロントロウを獲得したチームを祝福します。天候が状況を難しくして、朝の練習走行では苦しみました。予選前、チームが素晴らしい仕事で 2 台の 919 ハイブリッドのセッティングを変更したおかげで、車のポテンシャルはフルに発揮され、ドライバーたちもコース上で見事な働きをしてくれました。しかしレース全体で考えれば、予選は小さなステップでしかありません。明日はもっと天気が悪くなるような

ので、レースは大きなチャレンジになるでしょう」

ポルシェ 919 ハイブリッド 1 号車のドライバー

ニール・ジャニ（33 歳、スイス）：「今日は朝のフリー走行で数ラップしたただけでした。コース上の雨は昨日よりだいぶ少なかったようですが、それでも十分滑りやすかったです。なぜ、そこまで路面が滑りやすかったのかは分析しました。天候にも寄りますが、明日はサバイバルトレーニングのようなレースになる可能性もあります」

アンドレ・ロッテラー（35 歳、ドイツ）：「路面は濡れていて非常に滑りやすかったです。2 度目のアタックラップではトラフィックに阻まれ、残念ながらポールポジションは逃しました。またも予選でワン・ツーを獲得できたのはポルシェにとって良いことです」

ニック・タンディ（32 歳、英国）：「ウェットコンディションの予選は本当に難しいです。失敗を犯したくないのは当然のことながら、ラップタイムを上げるためにプッシュしなければなりません。最終的に予選の最速タイムを記録することができました。特に嬉しかったのは、アール(バンバー)が WEC で初めてポールポジションを獲得し、2 号車が 1 ポイントを追加できたことです」

ポルシェ 919 ハイブリッド 2 号車のドライバー

アール・バンバー（27 歳、ニュージーランド）：「チームはまた最前列を独占し、私自身、WEC で初めてポールポジションを獲得できました。おなじくキウィ(ニュージーランド出身者の愛称)のブレントン(ハートレー)と一緒にだったのは、私にとって特別なことです。我々は持てるすべてを発揮して、互いをバックアップしました。チーム、そしてポルシェ全体が努力した賜物です」

ブレンドン・ハートレー（27 歳、ニュージーランド）：「明日はどんなコンディションになっても不思議ではありません。台風のようになるかも知れません。ポールポジションにより獲得したこの 1 ポイントは、選手権争いを大きく左右する可能性もあります。予選のラップタイムは非常に接近していたので、結果には満足しています」

決勝レースは現地時間、日曜日 11:00（欧州中央時間、午前 4 時）にスタートを切る予定です。決勝レースは www.sport1.de において 10:30 から 17:30 の間無料でライブストリーム中継されます。また FIA WEC アプリ（基本使用料無料）もラップチャートとともにライブストリームを配信します。

＜本件に関する読者からのお問い合わせ先＞ ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911 ポルシェ ホームページ http://www.porsche.com/japan/
